

HAREZA
IKEBUKURO

誰もが
主役
になれる
劇場都市



発行者: 豊島区 発行日: 2018年7月

連絡先: 豊島区文化商工部 文化デザイン課 Hareza池袋調整グループ

Tel: 03-4566-2548 Fax: 03-3980-5160 E-mail: A0014400@city.toshima.lg.jp

Hareza池袋 GUIDE BOOK

ハレザ池袋

2020年7月グランドオープン

芸術文化劇場等／としま区民センター 2019年11月オープン

圧倒的なにぎわいを生む8つの劇場

国際アート・カルチャー都市のシンボルとなる



「8つの劇場」から1000万のきらめく物語がうまれるまち

「Hareza池袋」

日常とは異なる「ハレ」の場で
1000万の人々が出会い、1000万の物語がクロスするまち
まち全体がひとつの劇場となり
アートとカルチャー、都市と世界、現在と未来がクロスするまち
世界のどこにもない特別な場所 …「Hareza池袋」

「Hareza池袋」のはじまりは、翌年5月に豊島区新庁舎移転を控えた2014年、
旧庁舎と豊島公会堂の跡地活用事業者の公募プロポーザルに遡ります。

この跡地活用事業の大きな目的はふたつ、
定期借地権を設定し、地代を新庁舎整備費用の財源に充てることと
池袋駅東口から約300mの立地を活かし、
年間1000万人の人々が集う文化にぎわい拠点を生み出すことでした。

2015年3月、「東京建物株式会社」「株式会社サンケイビル」
「鹿島建設株式会社」の3社から成るグループからの提案が選ばれました。
そのグループがハレザタワーと新ホール棟を整備します。
区は新ホール棟内の1300席の芸術文化劇場を買い取るとともに、
隣接するとしま区民センターと中池袋公園、周辺道路の整備を担います。

「Hareza池袋」は、これらを同時一体的に完成させる
かつてない官民連携のビッグ・プロジェクトです。

*Hareza池袋のネーミングの由来は、非日常を体験できる「ハレ」の場と
劇場、多くの人が集まる場所を意味する「座」を組み合わせたもの。
エリア愛称を公募し、5000を超える応募作品の中から選ばれました。
Hareza池袋のロゴマークも、全ての人にスポットライトがあたり、感動や
夢、希望に満ちた物語が次々生まれる〈光あふれる舞台〉を表しています。

HAREZA
IKEBUKURO

HAREZA
IKEBUKURO

GUIDE BOOK Contents

CROSS
1

「Hareza池袋」×「未来」

池袋のポテンシャル -世界中の人々が集まる都市-

CROSS
2

「Hareza池袋」×「世界」

世界に文化発信 Hareza池袋

CROSS
3

「Hareza池袋」×「ひと」

Hareza池袋への期待メッセージ

CROSS
4

「Hareza池袋」×「物語」

1000万人の物語をつむぐ8つの劇場

CROSS
5

「Hareza池袋」×「舞台」

世界的エンターテインメント 芸術文化劇場

CROSS
6

「Hareza池袋」×「交流」

多彩な自己表現の場 としま区民センター

CROSS
7

「池袋」×「アート」×「カルチャー」

池袋エリアの文化とにぎわい

CROSS
8

「池袋」×「まちづくり」×「グランドビジョン」

池袋エリアのまちづくり



「Hareza池袋」×「未来」



豊島区長
高野 之夫

高野区長が語る池袋のポテンシャル

今、2020年に向けて、池袋のまち全体がかつてない変貌を遂げようとしています。国際アート・カルチャー都市のシンボルとなる「Hareza池袋」が2020年7月にグランドオープンします。2020年春までには、池袋東西エリアの回遊性を高める4つの公園整備も完了し、周辺の再開発事業も連鎖的に広がっています。

「Hareza池袋」の8つの劇場と、四季を通してそれぞれ特色あるイベントが開催される4つの公園…いつでもどこかで新しい発見に出会えるまち。それこそが豊島区国際アート・カルチャー都市の基本コンセプトである「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」の姿にほかなりません。2019年「東アジア文化都市」、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」開催の2年間は、世界の注目を東京、とりわけ池袋に集める絶好の機会です。多様な「文化」がクロスする池袋のまち独自の魅力を世界に発信し、東京の中でもひとときわ輝く存在感のある都市として、池袋のポテンシャルを最大限に引き出していきます。

「文化」×「にぎわい」 2020年 CROSSする都市・池袋

一日乗降客数264万人が行き交う池袋駅

池袋駅は4社8線の鉄道路線が結節するとともに、起点となる路線バス・高速バスも多数有する、世界的な巨大ターミナルです。今後、東西デッキの設置や、ウイロード改修など、まちの東西を結ぶ歩行者ネットワークの拡充によって、安全かつ快適な移動空間を確保し、訪れた方々の利便性をさらに高めていきます。



立教大学



重要文化財
自由学園明日館



池袋西口公園



池袋西口地区
市街地再開発

西口

多彩な文化が花開く歴史

池袋駅西口は、100周年を迎えた立教大学池袋キャンパスや、重要文化財・自由学園明日館などの歴史と落ち着きを感じさせる面と、2019年に劇場公園としてリニューアルする池袋西口公園など、にぎわいの面も併せ持ち、多彩な文化の魅力であふれています。

West entrance

東口

広がる副都心のにぎわい

池袋駅東口は、サンシャインシティ、アニメイト、そして「Hareza池袋」を中心としたにぎわい拠点、多くの女性や子どもの集う南池袋公園に加わる中池袋公園と防災公園など、魅力あるスポットが面的に広がり、まちの回遊性が加速的に高まっていきます。

East entrance



南池袋公園



ハレザ池袋



造幣局地区
防災公園



中池袋公園

劇場都市の主役へ

我が国が標榜する「文化芸術立国」に向けて、本来は国が進めるべき所を、豊島区は先陣を切って取り組んでこられました。その成果が今、「Hareza池袋」に結実しようとしています。劇場を中心に人々が集い、にぎわい、新たな魅力と創造を立体的に生み出していくという、これまでにない画期的な構想であると言って過言ではありません。文化芸術は心を養い、人間の成長に強く、豊かに結びつくものであり、劇場はそのための場、魅力に満ちた空間であります。「Hareza池袋」が、「視覚的なもの」「聴覚的なもの」に留まらず、その上に「心」を確りと位置づけ、「見・聞・心」三位一体となった発信の拠点となることを強く期待しております。

是非、多くの方々に関心をお持ち戴き、「劇場都市の主役」として御来場下さいますことを、心より願ってやみません。老骨の身ではありますが、先頭に立ち、「呼び込み」役を務めさせて戴く所存でございます。



豊島区名誉区民
重要無形文化財 狂言 保持者(人間国宝)
日本芸術院会員・文化功労者
(公社)日本芸能実演家団体協議会 会長

野村 萬氏



ラ・フォル・ジュルネ
TOKYO
2018年、池袋でも開催された世界的な国際クラシック音楽祭。



ウイロードの改修工事
池袋駅の東西を結ぶ主要な歩行動線の改修工事。2019年10月の完成を目指し、壁面アートの公開製作予定。



池袋オータムカルチャーフェスティバル
池袋駅を軸にまち全体が祝祭感に溢れる秋フェス。国内外から多くの来街者を集める。



電気バスによる移動システム
環境都市を象徴する移動システムとして、池袋駅周辺の4つの公園を中心に回遊。2019年11月運行開始予定。

「Hareza池袋」×「世界」

世界に発信する国際アート・カルチャー都市としま

国際アート・カルチャー都市は、その名のとおり、区が掲げる将来像の中で初めて「国際」を掲げました。さらに発展変貌する国際都市・東京の中で、ひととき輝きを放つ豊島区存在感を強く示す決意をしました。「日本の推進力」の一翼を担う自治体として、区の真価をいよいよ発揮する時機が到来しました。そのような中で国家的文化事業「東アジア文化都市」の国内候補都市に都内で初めて選ばれ、「Hareza池袋」を始めとする施設などの整備を「東アジア文化都市2019豊島」開催記念事業に位置づけ、未来に伝えるレガシーを継承します。すでに世界有数の国際アニメーション映画祭、経済産業省主催の映像コンテンツの国際見本市などが池袋を会場に開催されています。「Hareza池袋」の完成を待たずに、豊島区は国際都市として大きく歩みだしています。そして、待望の国際アート・カルチャー都市のシンボルである「Hareza池袋」が完成した暁には、世界とつながる圧倒的な文化発信力の場となり、豊島区のまち全体が最高にして最大の国際舞台へと変貌していきます。



大田楽いけぶくろ絵巻 撮影：赤坂久美

世界に文化発信 Hareza池袋

世界が流動化し、社会の価値観が多様化しています。しかしそこで変わらないのは、各人による自己のアイデンティティーの模索と、それを通じた心の安らぎの追及です。それに応えるのが文化なのです。その力を国境を越えた交流で強め合うことで、政治や経済がもたらす狭い国益をめぐる争いを抑え、誰もが望む平和と安定を得ることができます。日中韓三か国による東アジア文化都市構想は、こうした願いから日本主導でスタートしました。そして2019年の日本の東アジア文化都市候補として、豊島区が選ばれました。国際アート・カルチャー都市という、文化を軸にした頼もしい動きを始めたことが評価されたのです。そのシンボルである「Hareza池袋」は、東京オリンピック・パラリンピックの開催と時を同じくしてグラ

豊島区国際アート・カルチャー都市懇話会会長
元文化庁長官

近藤 誠一氏

ンドオープンを迎えます。東アジアのみならず世界から若者やアーティストが集う、インスピレーションに溢れた都市になることでしょう。それこそが、最も効果的な日本の発信なのです。



東京アニメアワードフェスティバル



「東京がアニメーションのハブになる」を合言葉に、新たな人材の発掘・育成アニメーション文化と産業の振興、及び東京の魅力を発信し、観光振興に資することを目的に開催している国際アニメーション映画祭。2017年からは会場を池袋に移しさらに大きく展開。50を超える国と地域から700以上の作品が集まる「コンペティション部門」を始め、プロとファンからの投票で過去1年に日本で放送・上映したベストアニメが選ばれる「アニメオブザイヤー部門」、今までアニメ業界に貢献されてきた先人を顕彰する「アニメ功労部門」を中心に、招待作品の上映や教育シンポジウム、こども向けワークショップなどを実施。



フェスティバル/トーキョー

フェスティバル/トーキョー17「Toky Toki Saru(トキトキサル)」
Photo: Takashi Fujikawa (Alloposidae)

フェスティバル/トーキョーは、同時代の舞台作品の魅力を多角的に紹介し、舞台芸術の新たな可能性を追求する国際舞台芸術祭。国際共同製作プログラム、野外で鑑賞できる作品、若手アーティストとの協働事業、市民参加型イベントなど、多彩なプロジェクトを展開。2009年に誕生し、過去10回の開催のなかで、270作品、2045公演、約61万人を越す。



アートオリンピア



2015年に豊島区の議場を会場に、審査会を実施、センタースクエアで展覧会を開催。世界の才能あるアーティストを発掘し、その活動を支援することを目的としたアートの国際公募展。前回の「アートオリンピア2017」では、世界82ヶ国から3834点もの作品の応募があり、展覧会には1万人以上の来場者を記録した。

フェスティバル/トーキョー15「真夏の夜の夢」
©Kazuyuki Matsumoto

2019年東アジア文化都市に都内初となる国内都市として豊島区が選定された。横浜市(2014)、新潟市(2015)、奈良市(2016)、京都市(2017)、金沢市(2018)と日本を代表するそうそうたる文化都市に続き、6番目の都市としてこの事業を引き継ぐ。国家的プロジェクトである東アジア文化都市で豊島区は、「舞台芸術」、「マンガ・アニメ」、「祭事・芸能」の3つの柱を中心に、豊島区が持つ多様な文化を国内外に大きく発信する。

※2018年中に開催される日中韓文化大臣会合において中国、韓国から提案される都市とともに開催都市として正式に決定される予定です。

提供：池袋ハロウィンコスプレフェス
2017/niconico

東京よさこい

「Hareza池袋」×「ひと」

池袋のまちづくり

池袋は非常に活気のあるまちです。そのパワーの源泉は、年齢や職業も様々な人々が行き交うストリート性にあると感じます。21世紀の都市デザインで、都市における回遊性は重要な部分の一つです。池袋は歩いて楽しい要素が数多くあり、まさに歩くパワーを秘めたまちであると思います。

さらに、街には様々な機能が複合し、繋がっていることも重要です。居住、オフィス、商業、劇場・ホール、パブリックスペース、公園など、いろいろな要素が詰め込まれています。その代表例が、「豊島区新庁舎」と「Hareza池袋」です。これらがダンベル状に繋がることで、回遊と複合が同時に発生し、池袋の持つ魅力が飛躍的に向上することでしょう。

また、「8つの劇場」が一つに集まるエリアは世界にも類を見ないものです。日本のまちづくり、文化全体に影響を与える、とてつもない波及効果が生まれるのではないかと感じます。豊島区が取り組んでいる他の自治体とはひと味違う文化施策の集大成としても、この「Hareza池袋」に期待します。

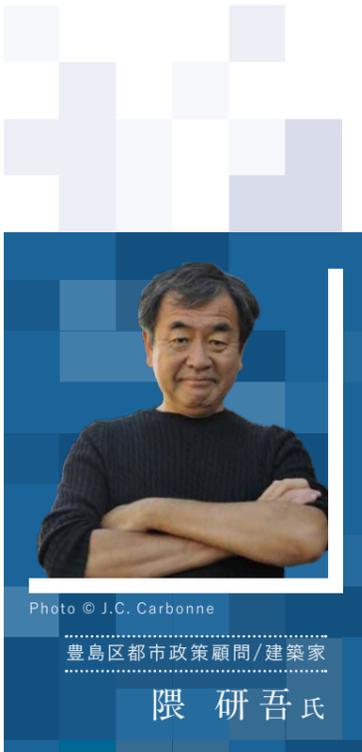


Photo © J.C. Carbonne

豊島区都市政策顧問/建築家

隈 研 吾 氏



にぎわいと環境にやさしい池袋

私が池袋の近くに拠点を移したのは40歳を過ぎてから。若い人たちのユニークな志向が注目され、そのにぎわいが眩しくて、居場所のよくわからないおじさんは戸惑うこともありました。いま大いに期待するのが「Hareza池袋」を核とする新しい街づくりの計画です。

たださわがしい、集客数を誇るだけの街ではなく、世代を問わず訪れる人も住む人も、みんなが様々なレベルでアートとカルチャーの愉しみを共有できる街。私も「Hareza池袋」をふくむ駅周辺の新名所をめぐる低速電動バスのデザインに携わっています。

環境をそこわず、あくまでもゆるやかに人々を運ぶEVバス。気取らず、でもちょっとおしゃれて遊べる日にもふさわしい、「池袋的かわいらしさ」を感じてもらえる乗り物を考えています。従来の親しみやすさに加えて、日常を超えたいきらめきをまとう池袋の明日を楽しみにしています。



白鳥真太郎撮影

株式会社ドーンデザイン研究所 代表取締役
デザイナー

水戸岡 鋭治氏

目指せ・ウエストエンド

大小40の劇場からなるウエストエンド。ロンドンの中心部にある世界中の観光客が集まる街演劇・ミュージカルと世界中のアートが発信される街間もなく池袋は世界に向けて、日本の文化を発信する街になります。新劇場や東京芸術劇場をはじめとする劇場群。色とりどりに着飾ったお客様であふれかえります。プロフェッショナルが演じるミュージカルや演劇が街を変えていきます。

㈱キョードー・ファクトリー 代表取締役

前田 三郎氏



マンガとアニメの融合

池袋は元々アーティストックなエネルギーに満ちた街です。そのエネルギーを「もっと見える形にして魅せる」新しい街創り計画、街全体をステージに見立てる「Hareza池袋」にときめいています。また、マンガの聖地「トキワ荘」の復元計画が世界の多くのマンガファンに、豊島区から感動を届ける事にも、ときめき続けています。

漫画家

里中 満智子氏



提供:池袋ハロウィンコスプレフェス2017/niconico



身近に本物が鑑賞できる場所

劇場都市の中心「Hareza池袋」は、国際的に質の高い“本物”のパフォーミングアーツを堪能できる待望のスポットとしてだけでなく、まさに文化芸術を活用した都市の“お手本”としてもたいへん注目が集まっています。芸術や文化、そして劇場は、オリンピックやスポーツと同じようにみんなで盛り上げて、長い時間をかけて育てていくことがたいへん重要です。ぜひみんなで魅力ある「Hareza池袋」の個性を育てていきましょう!

小林紀子バレエ・シアター
芸術監督

小林 紀子氏

バーチャルとリアルの境界を越える

ドワンゴが最も得意とするバーチャルとリアルが融合したコンテンツや、カドカワグループのIPを集結した「ニコニコ動画」の多様なネットコンテンツ、様々な日本カルチャーを集約したイベント「ニコニコ超会議」(毎年約16万人超のご来場者数)で培ったノウハウを使ってこの「Hareza池袋」に新しい賑わいをつくる力添えができればと思っています。



㈱ドワンゴ 専務取締役CCO

横澤 大輔氏



「Hareza池袋」×「物語」



感動の余韻に包まれる劇場都市

かつて池袋には、大衆文化を支え、育てる演劇の拠点があり、多能異才の芸術家が日々集まっては議論を交わす場があった。時代に先駆ける文化を常に胚胎し、唯一無二の情報を発信するまちであった。その今も息づく底知れぬ活力を受け継ぎ、伝統芸能から最先端アート・カルチャーまで多彩な分野に対応する8つの劇場が、公園や道路と一体となって目くるめく劇場空間を形成する。

まち全体が舞台と化し、日常と位相を異にする圧倒的な「ハレの場」が演出され、人々は時に観客として楽しみ、時に主役として興じる。3街区を貫く屏風スクリーンに包まれた感動の余韻が、まちに溢れだし、1000万人の人々が集うきらめく物語が生まれる。

Hareza池袋 マスターアーキテクト
KAJIMA DESIGN / 執行役員建築設計本部長

北典夫氏



ハレザタワー

劇場1
シネマコンプレックス大規模
シネマコンプレックス

映画の街「池袋」にTOHOシネマズ(株)による10スクリーン・約1700席の大規模シネマコンプレックスが誕生。

劇場2
シネマプラザシネマの
にぎわいを発信

シネコンの玄関口となる階段状の半屋外劇場空間。シネコンと連動したイベントの開催。

劇場3
サテライトスタジオネットとリアル、
バーチャルとリアルとの融合

(株)ドワンゴが運営するスタジオ。niconicoの各種配信の他、ネットとリアル、バーチャルとリアルとの融合した新しい体験型スタジオ。

芸術文化劇場等

劇場4
芸術文化劇場

魅力的な公演プログラム

1300席の客席は舞台と近く、どこからでも観やすいのが特徴。宝塚歌劇や歌舞伎、ミュージカルなど多様な演目に対応。

劇場5
ライブ劇場

先端のコンテンツを配信

(株)ポニーキャニオンが運営する約560人を収容できるライブ劇場。アニメ、ゲームなど最先端のコンテンツを発信するエンターテインメント空間。

劇場6
パークプラザ公園との
一体感ある空間

新ホール棟の入口に位置する大階段状のイベント空間。公園などの外部空間と一体的になる交流の場。

としま区民センター

劇場7
多目的ホール

多様な出会いと交流の場

約500人相当の多目的ホール。講演会、発表会、レセプションなど区民の多様なニーズに対応。

劇場8
小ホール

身近な自己表現の場

約160人相当の小ホール。ピアノ発表会や各種演奏会など身近に自己表現を実現。

エントランスゲート



インバウンド・おもてなし

エントランスは、多言語対応で外国人観光客をご案内。池袋周辺の公演チケットやまちの情報が何でもそろうきめ細かな「おもてなし」の機能。

エリアの魅力を演出する施設

ハレザタワー外観



国際的なビジネス拠点

民間事業者の東京建物(株)及び(株)サンケイビルが手掛ける地上33階、約158mのオフィスタワー。池袋エリア最大級の「大規模・高規格オフィス」を有する新たなビジネス拠点を形成。

女性用
パブリックトイレ

女性にやさしいまちづくり

としま区民センターには日本最大規模の35ブースの女性用パブリックトイレ、パウダーコーナーを完備。また、「パパママ☆すばっと」は、ファミリーのお出掛けをサポート。

中池袋公園



アニメ・コスプレの聖地

アニメファンの子供たちの交流の場、コスプレイベントの会場としてにぎわう中池袋公園。8つの劇場に囲まれたイベント広場としてリニューアルオープン予定。

「Hareza池袋」×「舞台」

身近に鑑賞できる
世界的エンターテインメント

- ・優れた世界的な舞台芸術作品や日本の伝統芸能を上演するとともに、区民の文化芸術活動の発表の場として幅広く利用できる、誰もが文化に親しみ、身近に感じられる劇場を実現します。
- ・客席は曲線を効果的に用いた流線型のデザインで、高齢者から子どもまで幅広く愛着が深まる空間になります。

役者の躍動感がリアルに
体感できる劇場空間

- ・すべての客席から舞台が観やすく、役者の息遣いが感じられ、臨場感を味わえるとともに、鑑賞者相互間でも一体感を作り出すことを重視した客席レイアウトにします。
- ・舞台から客席までの最大平面視距離を28m以内とし、また客席は千鳥配置を基本にすることで、鑑賞者の満足度をより高めめます。

高度な芸術を支える
舞台設備とバックステージ

- ・荷捌きから大型搬出入エレベーターで舞台に直接荷物を引き込むことができる。また、一部のエレベーターを舞台上部のすのこ階(8階上)に着床させることで、安全で効率的に作業ができます。
- ・多様な演出に対応するため、舞台上部の吊物バトン、美術から照明まで利用可能なフレキシビリティが高いものになります。



松竹株式会社 代表取締役社長

迫本 淳一氏



宝塚歌劇団 理事長

小川 友次氏

さてこの度、豊島区旧庁舎や旧公会堂跡地を再開発した複合施設「Hareza池袋」が目出度く開場されますこと、心よりお祝い申し上げます。世界でも類を見ない劇場都市・豊島区を目指し、官民一体で今回のプロジェクトを推進された関係者の皆様の情熱にただただ敬服するばかりです。豊島区立芸術文化劇場として生まれ変わるホール棟は、伝統芸能から様々な演劇・ライブやサブカルチャーまでを上演できる新しい形の文化施設で、私ども松竹も微力ながらアドバイスさせていただきました。

さらに、高野区長様より芸術文化劇場のこけら落としシーズンに、松竹製作の歌舞伎公演を加えられないかと懇望賜りましたのは誠に光栄な事と慶びおります次第です。この芸術文化劇場が日本文化の発信拠点として、多くの方々に感動をお届けされますことを祈念し、私の祝辞といたします。



©松竹株式会社



©宝塚歌劇団

このたび豊島区様が進めておられる「Hareza池袋」にオープンする「豊島区立芸術文化劇場」のこけら落とし公演の皮切りとして、2019年12月に約2週間にわたる公演のお話しを頂戴しました。この場をお借りして御礼申し上げます。池袋という一大ターミナルの駅前立地の劇場で、より広いエリアのお客様にお越しいただけるのではと期待しております。

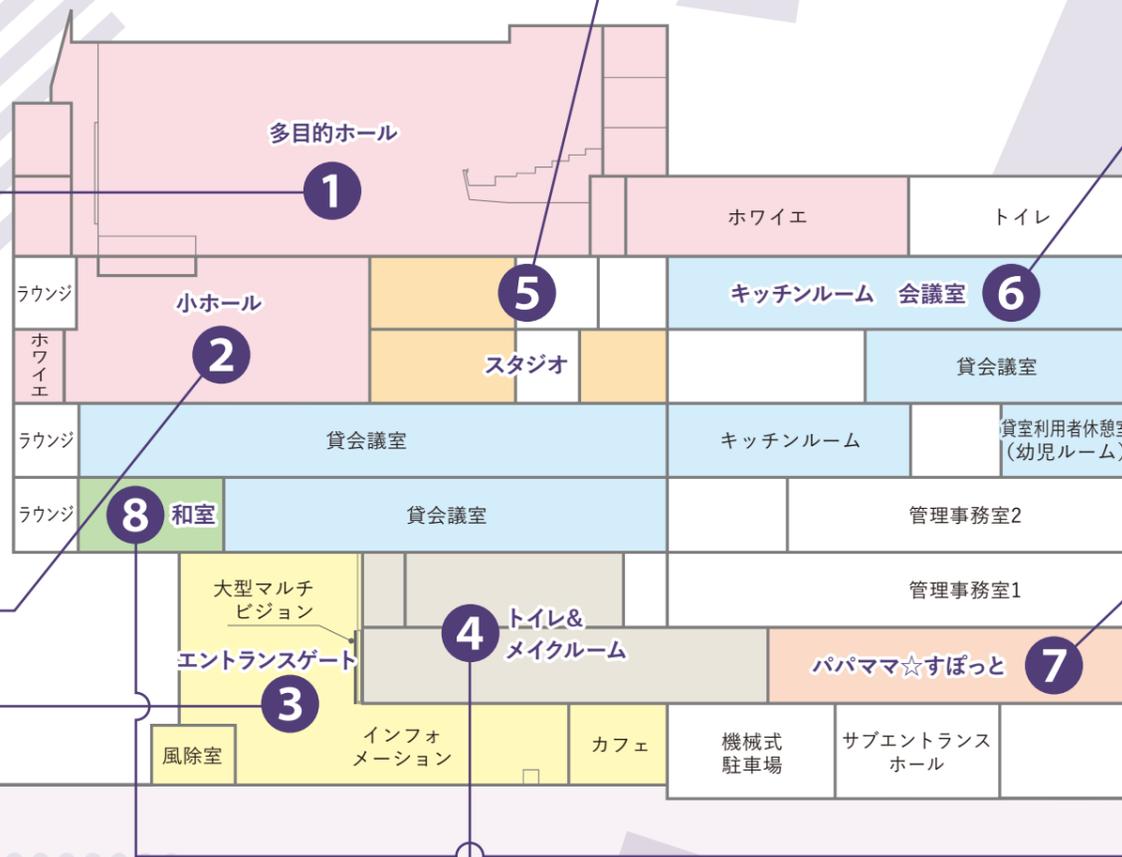
また豊島区は国際アート・カルチャー都市構想を掲げておられます。世界への発信という意味でも、この新しい街づくりがその中心となり、独自の地位を確立されることでしょう。宝塚歌劇も2019年は105周年となります。100周年を経ての最初の節目の年となり、ともにステップアップさせていただきたいと思っております。8つの劇場を有する「Hareza池袋」の特長が大いに発揮され、新しい街づくりに私ども宝塚歌劇団が少しでもお役にたつことが出来ればと願っております。

「Hareza池袋」×「交流」

としま区民センターは、区民の多彩な自己表現の場や文化創造の拠点となるばかりではなく、「Hareza池袋」のエントランスゲートとして、新たに生まれ変わります。吹き抜けの空間を活かした「エントランス」の大型マルチビジョンでは豊島区や「Hareza池袋」の魅力、和室からは日本の伝統文化を世界に向けて発信します。さらには、インフォメーションセンター、女性にやさしい「トイレ&メイクルーム」、親子のオアシス「パパママ☆すぽと」、「カフェ」などを備え、「Hareza池袋」の憩いの場、おもてなしや交流の拠点として活躍します。



① 多様な交流と文化発信 「多目的ホール」



② 誰もが主役になれる 「小ホール」



③ インバウンドとおもてなし 「エントランスゲート」



④ 女性にやさしい 「トイレ&メイクルーム」



⑤ 多彩な自己表現の場 「スタジオ」



⑥ 自分磨きの場 「キッチンルーム」 「会議室」



⑦ 親子のオアシス 「パパママ☆すぽと」



⑧ 日本文化を世界に発信 「和室」

区民の文化高揚のけん引役として期待の大きい新しい区民センターの完成はとても楽しみです。女性や子育て世代にもやさしい設備が整っています。

特に、畳敷きの和室は、日本舞踊、茶の湯、生け花、書道などにも活用の幅が広がるのではないのでしょうか。なにより、日本の伝統文化に興味を持っていただくきっかけの場を区民センターから生み出せたらたいへん素晴らしいと思います。



日本舞踊家

中村 梅彌氏

池袋エリアの文化とにぎわい

「池袋」×「アート」×「カルチャー」



GLOBAL ARTS



フェスティバル/トーキョー16「フェスティバルFUKUSHIMA!@池袋西口公園」
Photo: Ryosuke Kikuchi



アートオリンピア



ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018



東京アニメアワードフェスティバル
©TAAAFEC.All Rights Reserved.

POP CULTURE



アニメイトガールズフェスティバル
©yura ©AGF2018



ジャパンコンテンツショーケース
©Japan Content Showcase2017



池袋ハロウィンコスプレ2017

TRADITIONAL ARTS



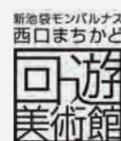
ふくろ祭り宵御輿



大田楽 いけぶくろ絵巻 撮影:赤坂久美



ふくろ祭り東京よさこい



新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館

LOCAL CULTURE

国際的な演劇祭として定着した「フェスティバル/トーキョー」をはじめ、この数年の間に、国際芸術コンペティション「アートオリンピア」、国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル」、アジア最大級のコンテンツ見本市「ジャパンコンテンツショーケース」、さらに世界最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネTOKYO」など、グローバルなアートイベントが池袋に集結してきています。

戦前の池袋モンパルナスの時代から、多様な人や文化を受け容れながら発展してきた文化的風土を土壌として、地域の祭りから国際的なアートイベントまで、伝統的な芸術文化からマンガ・アニメなどのポップカルチャーまで多様な文化がクロスし、池袋独自の文化を日々生み出しています。

池袋エリアのまちづくり

「池袋」×「まちづくり」×「グランドビジョン」

池袋駅周辺地域は、2015年に特定都市再生緊急整備地域、2016年にアジア・ヘッドクォーター特区に指定され、複数の都市開発プロジェクトと基盤整備が同時に進捗しています。2016年にオープンした芝生とおしゃれなカフェが特徴的な南池袋公園をはじめ、2019年に「Hareza池袋」の前庭として整備する中池袋公園、野外劇場化する池袋西口公園、2020年に造幣局地区防災公園の4つの公園が次々にオープンします。これら4つの公園を真っ赤な電気バスが回遊し、さらに、駅東西を結ぶウイロードはアートな空間に生まれ変わります。

「東アジア文化都市2019豊島」開催記念事業に位置づけた、これらのプロジェクトは有形・無形の価値を未来に継承しながら、2020年以降の西口駅前の大規模再開発、東西デッキの整備、東西駅前広場の拡大整備などのまちづくりへと展開します。東アジア文化都市2019、東京オリンピック・パラリンピック大会などの文化レガシーを承継し、未来に向けた戦略的なまちづくりを推し進めます。



1 Hareza池袋

4つの公園



2 南池袋公園



3 中池袋公園



4 池袋西口公園



5 (仮称)造幣局地区防災公園



6 ウイロード



7 電気バス

2015年7月 特定都市再生緊急整備地域の指定

2016年11月 アジアヘッドクォーター特区の指定

2019・2020年 東アジア文化都市2019豊島 東京オリンピック・パラリンピック

2020年～ まち全体が舞台の誰もが国際アート・カルチャー都市



8 南北区道



9 池袋駅西口地区



10 東口駅前広場



11 東京国際大学



12 東西デッキ



13 グリーン大通り